

## 令和7年度 学校経営報告書（自己評価）

学校番号	3	学校名	静岡県立稲取高等学校	校長名	森 泰博
------	---	-----	------------	-----	------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	達成状況	評価	成果と課題
ア	高い志を持ち、日々努力する姿勢を育むとともに、志望に応じた進路実現を図る。	「進路や将来の生き方についての考えが深まった」と答える生徒90%以上	生徒アンケートでは、94.6%が肯定的な回答であった。	A	地域と共にある高校として、地元行政や企業と連携したキャリア教育を推進し、生徒の進路意識の向上につながった。
イ	基礎学力の定着を図るとともに、ICTを活用する等、個別最適な学びの研究・実践をする。	「先生の授業がわかりやすい」と答える生徒90%以上	生徒アンケートでは、96.6%が肯定的な回答であった。	B	授業の楽しさだけでなく、確かな学力の定着につながる指導の工夫を、今後さらに進めていく必要がある。
ウ	豊かな人間性と人権意識の育成を図り、生徒が主体的・協働的に行動する教育活動を実践する。	「学校に居場所がある」と答える生徒90%以上	生徒アンケートでは、98.5%が肯定的な回答であった。	A	評価はAとしたが、そう感じていない生徒に寄り添いながら、今後も状況に応じて柔軟に対応していく必要がある。
エ	<b>基本的な生活習慣を確立し、規範意識を醸成するとともに、たくましい心身を育成する。</b>	「基本的な生活習慣が改善された」と答える生徒90%以上	生徒アンケートでは、96.6%が肯定的な回答であった。	B	基本的な生活習慣を身に付けているものの、改善の余地も残されており、引き続き指導を充実させていく必要がある。
オ	生徒の安全意識の向上を図るとともに、安全・安心な教育環境を整備する。	「防災講座で防災意識が高まった」と答える生徒80%以上	生徒アンケートでは、85.3%が肯定的な回答であった。	A	総合的な探究の時間での取組も相まって、防災への関心や備える意識の向上につながっている。
オ	生徒の安全意識の向上を図るとともに、安全・安心な教育環境を整備する。	「学校の施設設備は管理が行き届いている」と答える生徒70%以上	生徒アンケートでは、62.7%が肯定的な回答であった。	C	施設設備の点検や清掃活動により、日常的な環境整備には努めており、生徒も清掃等に前向きに取り組んでいる。
カ	地域との連携を推進するとともに、地域・家庭への積極的な情報発信を図る。	「地域との連携が積極的に行われている」と答える生徒・保護者90%以上	生徒アンケートでは、97.1%が肯定的な回答であった。	A	保護者アンケートでは90.5%が肯定的な回答であり、地域との連携は概ね良好に進められていると考える。
カ	地域との連携を推進するとともに、地域・家庭への積極的な情報発信を図る。	「情報発信を積極的に行っている」と答える保護者80%以上	保護者アンケートでは、91.0%が肯定的な回答であった。	A	すべての年代層に十分に情報が届いているとは言い難く、対象や方法を工夫しながら発信の充実を図る必要がある。
キ	<b>勤務時間管理に対する教員の意識を高め、効率的な学校運営を目指す。</b>	年間5日以上の子休取得100%	数値の目標は達成できなかった。	C	年休を取得しやすい職場づくりを目指し、来年度はさらに取組を進めていきたい。